

小山小3年西組 小林 優杜さんのコメント

【音楽室の日曜日】

作:村上 しいこ (講談社)

この「音楽室の日曜日」というお話を知っていますか。知らない人にお話ししましょう。音楽室の楽器たちはかっぱおんせんというおんせんにいき、どろ湯、ピラミッドぶろ、さんすうぶろなどおもしろいお風呂に入ります。自分も入って見たいお風呂が見つかるはずです。ぜひ読んでみてください。

井上小3年松組 高木 千楓さんのコメント

【ぼくのへやのりすくん】

作:とりごえ まり(アリス館)

ともくんのへやのかべにお母さんがかいた絵がかいてあってそこに 1 ぴきのりすがいてそのりすがかべからでてきてしゃべった のがおもしろかったです。さいごにりすやねこ、くま、ぞう、いぬがあそんでいて楽しそうでやってみたくなりました。 さいしょのきはなんにもなかったけど、さいごにいろいろな くだものがあった。



高甫小3年敬組 関野 葵衣さんのコメント

【赤ちゃんネコのすくいかた】

作: 児玉 小枝(集英社)

かいぬしがねこをすてるのはかなしい。ねこはかいぬしにかわいがられるとうれしいんだなと思いました。ねこが「おなかがすい たニャー」と言うところがおもしろかったです。

第7回まずが子ども読書与や化心まずか子ども読書与や化心にまずか子ども読書与や化心にはいる。コメントガード紹介!!コメントガード紹介!!コメントガード紹介!!

豊丘小3年組 赤羽 拓哉さんのコメント

【かいけつゾロリ きょうふのちょうとっきゅう (45)】

作:原 ゆたか (ポプラ社)

ゾロリたちはぴっかり号に乗ってたびにでます。そのねらいはごはん、おかず、おやつと3つにわかれたしあわせたまてばこです。でもそこにはタイガーグラモ、ブルル、ユブルがいます。ゾロリはしあわせたまてばこを買ってトイレをすませたあとに食べようとすると、忍者のゴリザルたちがうばって行きました。だけどさいごは列車はこわれべんとうも海に落ちてしまいました。一度でもいいからしあわせたまてばこを食べたいです。



高甫小3年敬組 佐藤 美月さんのコメント

【栄養素キャラクター図鑑】

作:田中 明(日本図書センター)

わたしはこんなに栄養素キャラクターがいたなんてびっくりしました。知っている物もあったけど知らない物がたくさんありました。バランスのよい食事をしないといけないんだと思いました。これからもよい食事をとっていきたいです。食べることは大切なんだと思いました。



高甫小3年敬組 金石 柚月さんのコメント

【じてんしゃに のろう】

作: 斉藤 洋 (講談社)

はじめに書いてあるものを見つけるのが楽しかったです。「じてんしゃにのろう」は、本当の事がかいてあるし、注意することも書いてあるので、とても、いい本だなあと思いました。この本は、読んでいると楽しくなってくるので、すごくいい本だなあと思いました。



豊丘小3年組 中井 純菜さんのコメント

【ひみつのきもちぎんこう】

作:ふじもと みさと(金の星社)

ゆうたは、はじめにいじわるでみんなをきずつけていました。ある日、 へんなおじさんがゆうたのつうちょうを見せました。そこには 黒いコインがいっぱいありました。これではいけないとここ みちゃんやおばあちゃんにしんせつにしました。わたしはゆ うたがしんせつにかわろうとしているところがいいなと思い ました。



高甫小3年敬組 柳沢 杏菜さんのコメント

【どこ?もりのなかのさがしもの】

作:山形 明美(講談社)

もりの中でさがしものをして見つける本です。さがすのがあまりすきではなかったけれど「どこ?」という本をよんだらなんだか楽しくなりました。さがすほかにもいろんなものがいっぱいあっておもしろい本だなと思いました。



森上小3年智組 梶田 向省さんのコメント

【はれときどきアハハ】

作:矢玉 四郎(岩崎書店)

アハハ園では、詩に書いたことをおしばいにして見せます。このおしばいには、はなが二本のぞうや、八本足の馬など、アハハとわらえる物がいっぱいでてきます。この本を読むと「アハハ園に行ってみたい!」という気持ちが生まれることまちがいなしです。ぜひ読んでみて下さい。



旭ヶ丘小3年愛組 相澤 蓮さんのコメント

【整理整頓】

作:入江 久絵(旺文社)

ぼくはせいりせいとんをするのがきらいです。なのでせいとんのしかたを楽しくせつめいが書かれているのでとてもべんりでおもしろい本でこれならぼくもせいりができそうで今でもわすれられないです。



小山小3年西組 渡邉 紗希さんのコメント

【目で見る 体育がどんどん上達する本】

作:高畑 好秀(永岡書店)

この本は、体育がもっと上手になる本です。どこをどうやってやればいいのかそれも書いてあります。ポイントも書いてあります。 ぜひ見てください。



旭ヶ丘小3年愛組 小林 のわさんのコメント

【漢字なりたちブック4年生】

作:伊東 信夫(太郎次郎社エディタス)

いろいろな漢字があってむずかしかったけど自分のやくにたちました。ぼくにたいしてはすごくやくだつしおすすめです。読みたいと思った人はぜひ読んでみてください。本は自分のやくにたって分からなかった漢字もちゃんと分かったのでうれしかったです。



高甫小3年敬組 渡邉 修矢さんのコメント

【りんごかもしれない】

作:ヨシタケシンスケ(ブロンズ新社)

リンゴをいろいろな見かたをして、おもしろかったです。たとえば、 おもては、リンゴだけどうしろはミカンという考えがすごいと おもいました。